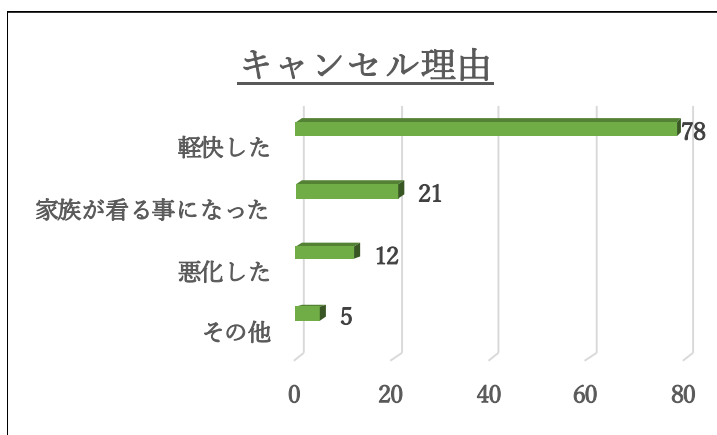
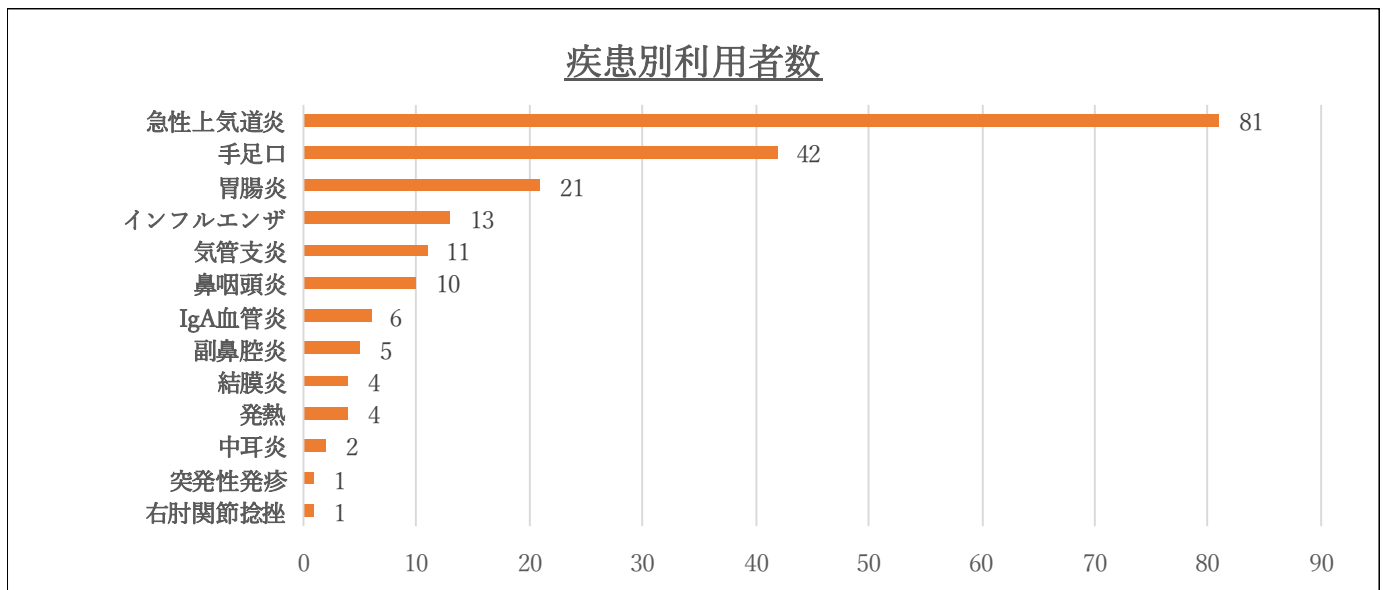
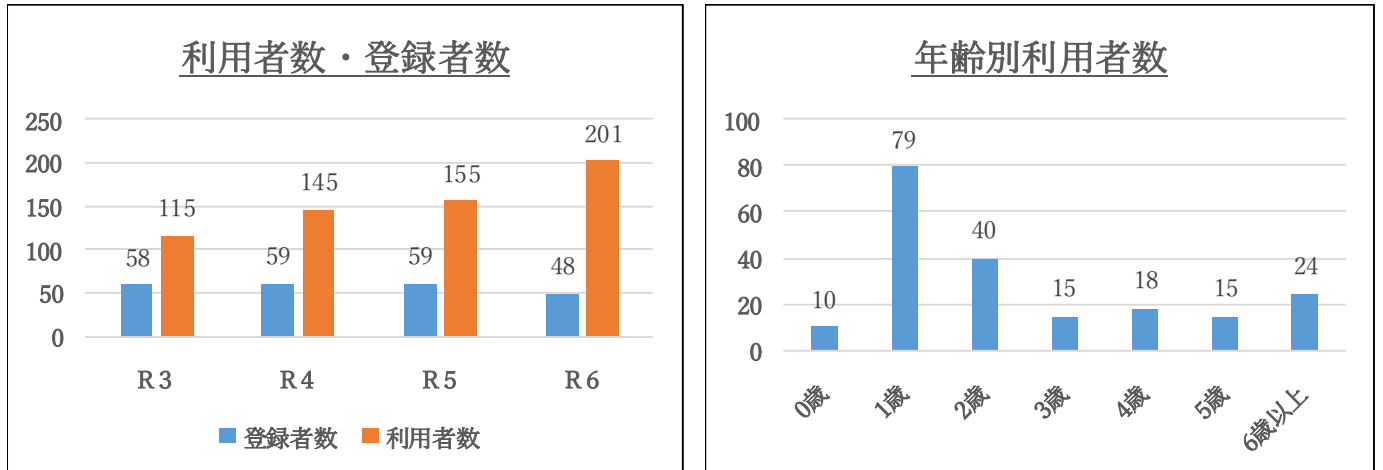


笠間市立病院 病児保育室だより

病児保育室から令和6年度利用状況と感染症の予防方法についてお知らせします。

令和6年度 病児保育室利用状況 (令和7年1月末現在)



年間をととしてご利用の最も多い疾患は急性上気道炎(風邪の症状)です。
病児保育室では、お子さんの体調に合わせて安静を保ちながら過ごしています。



気をつけたい夏風邪

元気いっぱい遊んでいる子供たちですが、体は意外と疲れています。ゆっくり過ごす時間を作りましょう。

咽頭結膜熱(プール熱)

その名の通り、のどと目に炎症が起こり、高い熱が出ます。うつりやすいため、家族みんなでこまめに手を洗い、タオルなどを共有するのはやめましょう。

- ☆特徴
 - ・38～40度の高熱が続くことがある
 - ・喉が痛む
 - ・白目が充血(赤くなる)し、まぶたがはれる、涙や目やにが出る

☆登園再開の目安

- ・熱や目が治まった後、2日が経過したら

ヘルパンギーナ

突然高い熱が出て、数日続きます。口の中に水ぶくれができ、2～3日ほどで破れて潰瘍になって痛みます。原因となるウイルスが複数あるため、繰り返しかかることがあります。

- ☆特徴
 - ・口の中、喉に白っぽい水ぶくれができる
 - ・高い熱が続くことが多い

☆登園再開の目安

- ・熱や口の中の水ぶくれ・潰瘍が治まり、普段の食事がとれるようになったら

手足口病

最初に口の中にポツポツができ、痛みのために飲んだり食べたりするのを嫌がります。この時に熱が出ますが、半数は熱を伴いません。その後、手のひら、足の裏に赤っぽい水ぶくれができて痛みます。原因となるウイルスが複数あるため、何度もかかる可能性があります。

- ☆特徴
 - ・口の中のポツポツが痛むため、飲んだり食べたりするのを嫌がる。
 - ・手のひらや足の裏にポツポツができる

☆登園再開の目安

- ・熱や口の中の水ぶくれ・潰瘍が治まり、普段の食事がとれるようになったら

回復するまで

暑さや熱で水分が失われると、口の中やのどに痛みが出やすく、食べるのを嫌がち。アイスクリームやゼリーなど口当たり、のどごしのよいものを少しずつとらせるか、脱水にならないように水分だけは飲ませるようにしましょう。登園の再開は登校・登園先によって違いますので必ずご確認ください。

